

プラチナREVO トップワン2000F

水性形二液サイディング用下塗材兼用特殊フッ素系上塗材

プラチナREVO トップワン2000Si

水性形二液サイディング用下塗材兼用特殊シリコン系上塗材

製品データ

荷姿	15.15kg、3.03kg
塗布量	0.25～0.35kg/m ²
希釈	ローラーの場合：0～5%（清水）
	エアレスの場合：5～10%（清水） ※艶消の場合、エアレス施工不可
艶	艶有・3分艶・艶消
色	アステック標準色69色 ※艶消の場合、塗色では艶消剤の影響により、艶有塗料に比べて色味が白っぽく見える場合があります。詳しくは調色可否表をご確認ください。
可使用時間	48時間以内(25℃)、24時間以内(35℃)

【対応素材】

窯業系サイディング・各種旧塗膜

【試験結果(プラチナREVOトップワン2000F 艶有・3分艶)】

- JIS A 6909 建築用仕上塗材 『可とう性』 合格
- JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント
- 『容器の中の状態』『塗装作業性』『塗膜の外観』『低温安定性』『表面乾燥性』『隠ぺい率』『鏡面光沢度』『耐水性』『耐アルカリ性』『耐洗浄性』『耐湿潤冷熱繰返し性』 全て合格
- 『防かび性』 合格 ※社内試験による(参考試験方法:JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法)
- 『防藻性』 合格 ※社内試験による

【試験結果(プラチナREVOトップワン2000F 艶消)】

- JIS A 6909 建築用仕上塗材 『可とう性』 合格
- JIS K 5663合成樹脂エマルジョンペイント及びシーラー
- 『容器の中での状態』『塗装作業性』『低温安定性』『乾燥時間』『塗膜の外観』『隠ぺい率』『耐水性』『耐アルカリ性』『耐洗浄性』 全て合格
- 『防かび性』 合格 ※社内試験による(参考試験方法:JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法)
- 『防藻性』 合格 ※社内試験による

【試験結果(プラチナREVOトップワン2000Si 艶有・3分艶)】

- JIS A 6909 建築用仕上塗材 『可とう性』 合格
- JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント
- 『容器の中の状態』『塗装作業性』『塗膜の外観』『低温安定性』『表面乾燥性』『隠ぺい率』『鏡面光沢度』『耐水性』『耐アルカリ性』『耐洗浄性』『耐湿潤冷熱繰返し性』 全て合格
- 『防かび性』 合格 ※社内試験による(参考試験方法:JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法)
- 『防藻性』 合格 ※社内試験による

【試験結果(プラチナREVOトップワン2000F 艶消)】

- JIS A 6909 建築用仕上塗材 『可とう性』 合格
- JIS K 5663合成樹脂エマルジョンペイント及びシーラー
- 『容器の中での状態』『塗装作業性』『低温安定性』『乾燥時間』『塗膜の外観』『隠ぺい率』『耐水性』『耐アルカリ性』『耐洗浄性』 全て合格
- 『防かび性』 合格 ※社内試験による(参考試験方法:JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法)
- 『防藻性』 合格 ※社内試験による

窯業系サイディングの標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下地処理	<ul style="list-style-type: none"> ● 躯体のひび割れ、欠損等は補修を行ってください。 ● 高圧水洗浄で、脆弱塗膜、表面のチョーキング、埃等を除去してください。 ● 水分が十分に乾燥後、躯体が露出した箇所は、シーラー処理後、微弾性フィラー等で模様合わせを行ってください。 									
上塗	プラチナREVOトップワン2000F A液	15kg	100	ローラーの場合： 0～5%	0.25～0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	24時間以上	艶有・3分艶の場合： ローラー/エアレス 艶消の場合： ローラー
	プラチナREVOトップワン2000 B液	0.15kg	1	エアレスの場合： 5～10%(清水) ※						
上塗	プラチナREVOトップワン2000Si A液	15kg	100	ローラーの場合： 0～5%	0.25～0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	24時間以上	艶有・3分艶の場合： ローラー/エアレス 艶消の場合： ローラー
	プラチナREVOトップワン2000 B液	0.15kg	1	エアレスの場合： 5～10%(清水) ※						

※艶消の場合、ローラー施工しかできません。

【下地調整】

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

【施工上の注意】

- フッ素塗膜、変性無機塗膜、光触媒塗膜へは塗装できません。
- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上の施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限値を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- シーリング材目地に塗装した場合、動きに追従出来ずに塗膜がひび割れることがあります。
- 塗り継ぎや補修塗り(タッチアップ)を行う場合は、ローラー又はエアレス等の塗装方法や希釈率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上りをご確認ください。
- B液は危険物第四類第二石油類に該当しますので、保管・取扱いには十分に注意してください。
- B液は、開封後は変質しやすいため、冷暗所で密閉して保管し、2週間以内に使い切ってください。
- A液とB液を混合比率100:1の割合で電動攪拌機で十分に混合・攪拌(1分以上)してから使用してください。
- B液の混合割合が不適切であったり、混合が不十分ですと、付着性能が発揮できません。
- 二液塗料ですので、混合・攪拌後は可使用時間以内に使い切ってください。
- チョーキングが発生している場合(白亜化等級3～5等級)は施工不可となります。白亜化等級において2等級までを目安としてください。

高い性能とコストパフォーマンスを兼ね備えた革命的塗料

PLATINUM REVO TOP ONE

プラチナREVO トップワン

塗料の持つ高い性能を発揮するためには、確かな施工品質・施工管理が重要です。

プラチナREVOトップワンシリーズは、下塗り兼用上塗り塗料のため、

2工程仕様を実現し、現場の丁寧な施工を可能に。

さらに施工短縮により時間と労力を節約し、コスト削減も可能にする塗料です。



製造・販売元 株式会社アステックペイント

福 岡 本 社 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F astecpaints.jp

Ver.202410



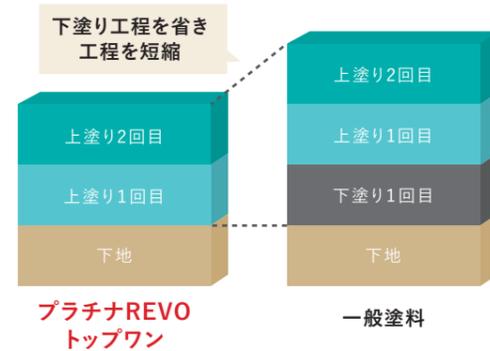
プラチナREVO トップワン2000F/Si

下塗り兼用上塗り塗料のため、2工程仕様を実現し、現場の丁寧な施工を可能に。
さらに施工短縮により時間と労力を節約し、コスト削減も可能に。



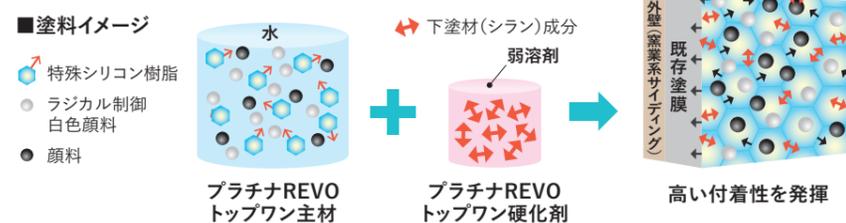
上塗材と下塗材に 求められる機能を同時に 発揮し、工期の短縮を実現

通常の塗装工事は、下塗り1回、上塗り2回の3工程で行われます。プラチナREVOトップワンは、下塗材に求められる付着性を高いレベルで兼ね備えた上塗材であるため、上塗り2回のみで工事を行なうことができ、塗装工事にかかる期間を削減できます。



下塗材に求められる高い付着性を発揮

施工前に添加する硬化剤の中に下塗材の成分として使用される「付着強化成分」を配合しています。この成分により上塗りのみでも窯業系サイディングの外壁に対して付着性を発揮します。



付着性試験

サイディング外壁にプラチナREVOトップワンと一般シリコン塗料を塗装し、付着性を確認する試験を実施。プラチナREVOトップワンは付着性が良好であることが確認されました。

塗料を塗布した下地に基盤目状の切り込みを入れ、テープを剥ぎ取る試験。テープを剥ぎ取った後も、塗膜の剥がれが見られない状態=付着性に優れていると言える。

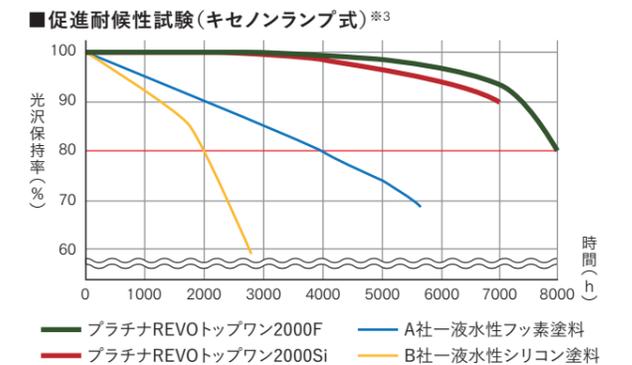


耐候性

高い耐候性で建物を長期間保護

促進耐候性試験(キセノンランプ式)において、プラチナREVOトップワン2000Fは17~21年^{※1}、2000Siは14~17年経過後も光沢保持率80%以上を保持。^{※2}

※1:期待耐用年数
※2:あくまで試験環境下に基づく推測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然暴露環境下では、下地の状態、施工方法、気象条件により耐候性は異なる場合があります。
※3:測定値を元にグラフをなだらかに調整しています。



劣化要因「ラジカル」を抑える特殊技術

ラジカルは、塗料の顔料の主成分「酸化チタン」が、紫外線の影響を受けることで発生する劣化因子。ラジカルが発生すると、樹脂の結合が破壊され劣化してしまいます。プラチナREVOトップワンは、このラジカルの発生を抑える特殊技術により耐候性の向上を実現しました。

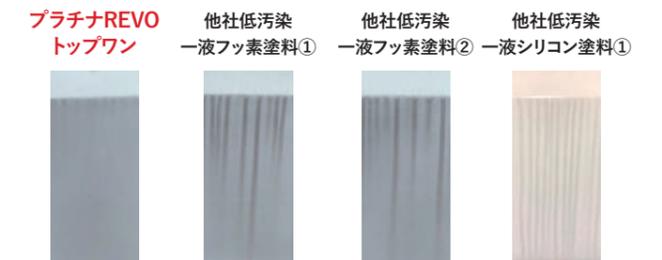
特殊技術 1
ラジカル制御型白色顔料
ラジカルが発生しにくく、ラジカルが発生した場合にもシールド層が放出を防ぐ顔料のため樹脂の破壊を抑える。

特殊技術 2
ラジカルを捕捉する「HALS」
「ラジカル」を捕捉する「HALS(光安定剤)」を配合。ラジカル制御型白色顔料の補完として、塗膜劣化を抑制する。
※HALS: Hindered Amine Light Stabilizer(光安定剤)

美観の維持

低汚染性と防カビ・防藻性により 美観を維持

プラチナREVOトップワンの塗膜表面は強靭性を有しているため、塗膜表面に汚れが付着しにくく、建物の美観を維持します。また、防カビ・防藻性を高めるための成分含有により、防カビ・防藻性を高いレベルで発揮し、さらなる美観の維持に貢献します。



隠ぺい性

優れた隠ぺい性で美しい仕上がりへ

濃色の窯業系サイディングに白色の各種塗料を塗布し、仕上りの差を比較。プラチナREVOトップワンは、上塗り2回の塗装でも3工程での塗装と同等の仕上がりとなり、塗りムラ・透けの心配はありません。

